

令和6年度版「学力向上ポートフォリオ(学校版)」【春岡小学校】

⑥	次年度への課題と授業改善策
知識・技能	
思考・判断・表現	

①	今年度の課題と授業改善策	
	学習上・指導上の課題	授業改善策【評価方法】
知識・技能	<p><学習上の課題>算数の「図形」を苦手としている児童が多い。次いで、「数と計算」での正答率が低い。</p> <p><指導上の課題>反復、習熟に取り組む時間を十分にとることができていない。図形の学習では具体物等で学ぶ機会の減少を感じる</p>	<p>算・国はほとんどの分野で知識・技能に課題があるため、日頃の授業の中でしっかりと反復練習の時間をとっていく。また、ICTを活用し、児童の意欲向上を図りつつ持続して取り組むことのできる教材を取り入れていく。ドリルパーク、Kahoot!などの活用。</p>
思考・判断・表現	<p><学習上の課題>国語での文章の読み取りや、算数での題意の把握に課題がみられる。複数の資料の情報を組み合わせて解答を導き出す力が弱い。</p> <p><指導上の課題>児童がじっくり考える場面が不足している。文章の構成やそれぞれの文を理解する活動が不足している。</p>	<p>短めの文章のまとまりの読み取りを、授業の中で確実にしていくために、教材の中で意識して繰り返し指導をしていく。主語・述語を基本とした、文法の理解を確実にする。算数の文章題に取り組む際は、題意を全体で丁寧に確認する活動により、定着を図っていく。</p>

⑤	評価(※)	調査結果 授業改善策の達成状況
知識・技能		<p>①結果分析(管理職・学年主任等)</p> <p>②詳細分析(学年・教科担当)</p> <p>③分析共有(児童生徒の実態把握)</p> <p>職員会議・校内研修等</p>
思考・判断・表現		

②	全国学力・学習状況調査結果について(分析・考察)	
知識・技能	<p><国語>漢字の問題での誤答が多く、定着が不十分であることが分かった。また、少し複雑な文から主語を見つける問題に課題がみられた。主語に限らず、文法に関する学習内容に不十分な部分があるのではないかとと思われる。</p> <p><算数>小数のわり算のうち、わる数が小数の場合の計算に課題が見られた。また、正しい式を選ぶ問題やグラフのメモリを読む問題での誤答が多かったが、丁寧に読んでいないことが原因と考えられる。</p>	
思考・判断・表現	<p><国語>記述する力は低くはないものの、複数の条件を満たして記述する力の弱さがある。文章を丁寧に読むことで、正答率が上がると思われるものが多かった。長い文章や複数の資料等を把握する力が不足している。</p> <p><算数>少し時間のかかりそうな問題に対して、無回答が多かった。粘り強く課題に取り組むことに課題が残った。国語と同様、問題文をしっかりと理解することで正答率が上がると思われる。</p>	

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(概ね達成) C 6割未満(あと一歩)

- ①結果分析(管理職・学年主任等)
- ②詳細分析(学年・教科担当)

④	さいたま市学習状況調査結果について(分析・考察)
知識・技能	
思考・判断・表現	

③	中間期報告	中間期見直し	
	評価(※)	授業改善策の達成状況	授業改善策【評価方法】
知識・技能	B	授業の中でICTを積極的に活用し、問題に取り組むことはできている。夏休みの課題では、ほとんどの学年でスタサブを取り入れ、1学期の復習に取り組めるようにした。	変更なし
思考・判断・表現	C	日々の授業の中で、なかなか国語の文法や文章読解にじっくり取り組むことが難しい。算数の文章題については、題意の把握に丁寧に時間をとり、理解を深められるようにできているところもある。	Kahoot!などを活用し、主語・修飾語等を見つける問題に繰り返し取り組んだり、単元の中で意識をして文法の理解を深める手だてを組み込む。算数の文章題については、何が分かっていて何を聞かれているのかを全体で確認することをルーティーンとしていく。

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(概ね達成) C 6割未満(あと一歩)